

広報

たかはま

迎春

2019

1.1

No.1330

- P4 新年のごあいさつ
- P8 市制50周年記念事業提案募集
- P11 ごみ減量地区説明会開催

2019年

各種相談

市長との対話日

2月8日(金) 午前9時～正午 市長応接室
 ※1月31日(木)までに困人事務グループ(内線309)へ申込
 ※公務の都合により変更になる場合があります。

税務相談(税理士)

1月8日(火) 午後1時～3時 市役所相談室
 ※相続・贈与・譲渡・住宅取得・申告などに関する税一般
 予約優先(内線264)

労働相談(西三河事務所職員)

1月9日(水) 午後1時～4時 市役所相談室
 ※職場での悩みごと・困りごとなど(解雇・賃金・労働時間など)
 予約制(内線264)

市民相談(困市民生活グループ職員)

平日 午前8時30分～午後5時15分 市役所相談室
 ※市役所への意見・要望など(内線264)

日系人相談(ポルトガル語のわかる相談員)

平日 午前8時30分～午後5時
 困市民生活グループ(内線264)
 ※庁舎内の案内、通訳など

人権相談(人権擁護委員)

1月10日(木) 午後1時～3時 市役所相談室
 ※いじめ、虐待、差別などの人権問題(内線264)

行政相談(行政相談委員)

1月10日(木) 午後1時～3時 市役所相談室
 ※国・県・市などに対する苦情・要望など(内線264)

消費生活相談(消費生活相談員)

1月9・16・23・30日(水)午後1時～4時
 市役所相談室 ※消費者トラブルの相談など(内線264)

教育相談

・いじめ不登校 月～金 午後3時～4時30分
 ほっとスペース(いきいき広場3階)
 ・学習、進路 月～金 午前9時～午後4時30分
 いきいき広場3階学校経営グループ
 ※事前に、ほっとスペース(☎53-5101)または
 [いきいき]学校経営グループ(内線345)へ申込

心配ごと相談(弁護士)

1月10日・17日(木)
 午後1時～3時45分 いきいき広場
 ※予約制。社会福祉協議会(☎52-2002)へ申込

介護相談(地域包括支援センター職員)

平日 午前8時30分～午後7時 いきいき広場
 土曜日 午前8時30分～午後5時 いきいき広場
 (☎52-9610)

家庭児童相談(家庭児童相談員)

平日 午前9時～午後4時 いきいき広場
 (☎52-9872) ※子どもと家庭の悩みごとなど

母子・父子自立支援相談(母子・父子自立支援員)

平日 午前9時～午後4時 いきいき広場
 (☎52-9872)

※自立に必要な情報提供・指導・相談など

心理相談(臨床心理士)

毎週水曜日 午後1時～3時
 ※予約制。いきいき広場(☎52-9871)へ申込

障がい相談(相談支援専門員)

平日 午前8時30分～午後5時15分
 いきいき広場(☎54-3009)

高浜市役所 ☎ 52-1111 FAX 52-1110

困市役所本庁舎、[いきいき]いきいき広場

<表紙>



市内5つの小学校区をイメージしたフェルトのマスコットを新年風に並べました。町内会を応援するトートバックのキャラクターにもなっています。

● 1月のカレンダー ●

4	金	市役所 仕事始め
6	日	9:00 南部まち協青空市(あっぱ) ※以降毎週日曜日開催
		10:00 消防出初式 (五反田第2グラウンド)
12	土	10:00 児童生徒美術展 (かわら美術館) ～12/13 15:00
		10:30 成人式 (衣浦グラウンドホテル)
19	土	10:00 おもちゃ病院 (エコハウス)
26	土	9:30 障がいのある人の防災について考える勉強会 (いきいき広場)
27	日	9:15 第22回高浜シティマラソン (高浜中学校)
		9:00 出張オニマルシェ (さわたり夢広場)

○ 人口と世帯数 (平成30年12月1日現在) ○

■人口/48,605人(男 25,265人・女 23,340人)
 ■世帯数/20,014世帯

平成
30年度

市民表彰式を 開催しました

問合せ先

困人事務グループ

☎52-11111 (内線309)



12月1日、かわら美術館ホールにて、日ごろから市民福祉の向上に尽力されるなど、各分野で市勢の伸長に貢献され、その功績が顕著であると認められた方の表彰と市行政の遂行に積極的に援助・協力いただいた方に対する感謝状の贈呈が行われました。

◆市政功労表彰

(敬称略、順不同)

高浜市表彰条例に基づき、市勢の伸長などに貢献された6人の方が市政功労表彰を受賞されました。

平山和輝

永年、民生委員などとして市民福祉の向上に貢献



山本鐘児

永年、保護司などとして市民福祉の向上に貢献



高橋昌子

永年、民生委員などとして市民福祉の向上に貢献



佐野和廣

永年、民生委員などとして市民福祉の向上に貢献



加藤仁康

永年、監査委員として市民福祉の向上に貢献



石原順二

永年、商工会長などとして市民福祉の向上に貢献



◆一般表彰 (敬称略、順不同)

市の発展に貢献された方

古橋三男、内藤 誠

教育・体育・学術その他文化の振興に貢献された方

古橋知美、杉浦博倫

産業の開発および振興に貢献された方

都築勝美、都築和子、神谷信夫

社会福祉の増進に貢献された方

川澄鈔夫

治安の維持および水火災その他災害の防護に貢献された方

神谷浩史、神谷和幸、神谷慎介、

沢田則之

私財100万円以上を寄附(負担付の寄附を除く)された方

附を除く)された方

神谷次男、三州鬼瓦製造組合、高畑郁子、イビデンエンジニアリング株式会社

◆感謝状 (敬称略、順不同)

市の発展に寄与された方

中川幾郎、岩月義成、竹内一仁

教育・体育・学術その他文化の振興に寄与された方

石橋勝治、尾崎ヒロミ、後藤恵理

産業の開発および振興に寄与された方

渡邊裕子、名倉由里子、

後藤さおり

社会福祉の増進に寄与された方

内村紀子

民生の安定に寄与された方

榊原純一、内藤八公、横井光義、

中川正俊、川角金和、内藤良夫

治安の維持および水火災その他災害の防護に寄与された方

鈴木功、日吉康浩、原田優、

竹内貴博、大八木優希、表将康、

毛利雅俊、矢代健太郎

交通安全の推進に寄与された方

矢野正彦、野々山安清、神谷則喜

篤行者で特に市民の模範となる方

中嶋洋子、阿部安次

私財30万円以上を寄附(負担付の寄附を除く)された方

愛知県陶器瓦工業組合、高桑雄司、

中根忠義、エヌティーグループ、

豊生ブレーキ工業株式会社

豊生ブレーキ工業株式会社

新年あけましておめでとうございます。
年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

今年は「平成」で迎える最後のお正月となりました。平成の高浜市を振り返ってみますと、平成7年に高浜市総合サービス株式会社が設立、平成8年にいきいき広場が開設されました。平成8年に高浜市民レガッタ、平成10年にシティマラソン、平成14年に鬼みちまつりが開催され、現在は高浜市を盛り上げる定番イベントとなっています。また、平成17年から21年にかけて、市内全小学校区にまちづくり協議会が設立されました。総合サービスやまち協は、少子高齢化などの先々を見据えた取り組みで、先進事例として全国的に有名になりました。

平成21年9月、私が市長に就任させていただき、同年12月、第6次総合計画の検討をスタートいたしました。平成23年4月には高浜市のまちづくりの最高規範となる高浜市自治基本条例を施行。平成27年、国に先駆けて取り組んだ公共施設総合管理計画の一環として、耐震性に課題を抱えていた高浜市役所本庁舎をリース方式で建て替え、平成29年1月オープン。同年12月に高浜小学校等整備事業が始まり、現在、新校舎を建設中であります。高浜小学校内には、地域交流施設が設置されます。地域コミュニティの拠点として、まなび・文化・スポーツや子育て・子育てなどを支えていく環境を創出してまいります。

今年5月には新しい元号となります。新しい元号においても、山積する行政課題に対してひるむことなく、全庁一丸となって邁進してまいります。市民の皆さまにおかれましても、より一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

おわりに、新春の門出にあたり、市民の皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



新年のごあいさつ

高浜市長
吉岡 初浩



高浜市議会議長
鈴木 勝彦
新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
平成31年の年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。また、日ごろより市政並びに市議会に対しまして、温かいご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年、この地域では、将棋界での藤井七段の活躍を初め、名古屋城本丸御殿の復元工事完了と公開、第100回全国高校野球選手権記念大会での岐阜県出身の根尾選手の活躍など、明るい話題も多くございました。

その一方で、大阪府北部地震でのブロック塀の倒壊や、夏季における連日の猛暑により、小学生が犠牲となる痛ましい事故の発生のほか、西日本豪雨や大型台風の度重なる上陸、北海道胆振東部地震など、多くの自然災害が発生するなかで南海トラフ巨大地震の発生も秒読み段階といわれ、防災・減災が行政の大きな課題となっております。

高浜市に目を転じてみますと、第6次高浜市総合計画の後期基本計画がスタートし、いよいよ総合計画も仕上げの段階へと進んでまいります。2020年には、高浜市も市制施行50周年の節目を迎え、記念事業の実施についても検討が始まっております。

今年は、平成最後の年となり、日本にとっても大きな転換期を迎える年となります。加えて、私ども市議会も4月に改選期を迎え、改元に合わせるように、新しい議員による議会運営が始まります。

残りの任期もあとわずかとなりますが、議員一同、二元代表制の権能を十分に発揮し、議会改革を常に考え、市民の皆さまの負託に応えるべく、その職責を果たすよう努めてまいります。

終わりに、市民の皆さま方のこの1年のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。



一般国道419号 高浜高架橋開通

3月末に衣浦大橋付近の渋滞緩和を目的に開通した高架橋。「車の流れが変化した」との声も寄せられています。



「翼夏祭り」【8/5】

記録的な猛暑!

きっと皆さんの記憶に残るであろう、本当に暑い夏でした。熱中症への注意喚起が続くなか、市内では、夏を満喫する市民の皆さんの逞しい姿をたくさん見かけました。市内小中学校へのエアコン設置に関しては国への補助申請を行い、来年度の設置をめざしています。また、公立幼稚園にも設置の方向です。



「市民レガッタ大会」【8/4】



高小ブロック塀工事【7月】

ブロック塀などへの対応

大阪府北部地震での痛ましい事故を受け、学校をはじめ公共施設のブロック塀などの調査を行い、現在の建築基準法に適用していないブロック塀などについては、撤去などの対応を始めました。また、市では10月から民間のブロック塀などの撤去にかかる費用の補助を始めました。



台風21号、土のう準備【9/4】

台風のあたり年

9月には、たて続けに大型の台風が発生しました。幸い、この地域では甚大な被害にはいたりませんでしたが、備えを新たにしなければと強く感じた方も多かったと思います。



学校経営グループ技師、福祉まるごと相談グループ保健師

西日本豪雨の被災自治体に職員を派遣しました

7月に発生した西日本豪雨（平成30年7月豪雨）で大きな被害をうけた倉敷市と東広島市に、市職員を各1人派遣しました。現場の状況から学んだことを業務にいかしていきます。



①大庇と駐車場の屋根瓦



②側壁遊瓦



会議棟(手前)



⑤ハイブリッド街灯



③ハイテーブルとかわらチェア



④屋外用ベンチ



⑥手前より玄武巴蓋、牡丹巴蓋、獅子隅蓋



⑦古代鬼面



市役所駐車場でオニマルシェ初実施【11/11】

市庁舎2期工事完了

6月に駐車場と会議棟が完成し、市庁舎の工事が完了しました。複数の企業や組合から寄贈をいただき、たかはまらしい外観となり、また、市民の皆さんのくつろぎの場となるようなスペースがうまれました。

- 寄贈者紹介
- ①②愛知県陶器瓦工業組合
 - ③④エヌティーテクノ(株)、エヌティーツール(株)、エヌティーエンジニアリング(株)、エヌティー精密(株)
 - ⑤イビデンエンジニアリング(株)
 - ⑥⑦三州鬼瓦製造組合



高浜高校SBP



「たかはま未来カフェ」
たかはまの「こないいいところをもっと知らせたい!」「もっとこうなったらいいのに」と若者と大人が熱いトークを繰り広げました。【9/29】



「ざっくばらんなカフェvol.56」
毎回さまざまなテーマで集うこの場に、新城市の「若者議会」を招いて高浜市の若者と語り合いました。【8/1】

若者のチカラを引き出したい!

瓦と自動車部品という地元産業のコラボレーションを実現させた高浜高校 SBP の活動は、北海道にまで交流の場を広げています。若者の力をもっとまちづくりにいかしたいと「たかはま未来カフェ」では中学生から高齢者まで膝を交えて語り合いました。また、結婚支援セミナー&交流会「たかはまDE あい」をスタートしました。

ひき続き、若者を応援し、また、パワーをもらって、いっしょにまちづくりを進めていきます!



南中3年生が地域に恩返し、と公園の遊具にペンキ塗り。



「たかはまDEあい」
第1弾では6組が互いに好印象、という結果に。たかはままで未永くお幸せに…を期待しています。

まちづくり協議会も充実の1年

高取と翼の2つのまちづくり協議会が発足10周年を迎え、地域の皆さんとこれまでを振り返り、これからを考える年となりました。



高取まちづくり協議会「10周年記念式典」



「鬼みちまつり」



「わくわくフェスティバル」



翼まちづくり協議会
「翼秋の園遊会」



高浜まちづくり協議会
「4町対抗運動会」

文化・福祉

大変なにぎわいをみせた「鬼みちまつり」をはじめ、毎年恒例の文化・福祉の行事には、市民の皆さんが「お客さま」ではなく「自分が主役」で参加している姿が印象に残りました。



「西三協美術展」

春が待ち遠しい 高浜小学校新校舎

高浜小学校等整備事業が着々と進み、11月末には高学年児童が新校舎内部を見学しました。「この校舎で勉強したかったなあ。」という声もきこえてきました。



NPO法人高浜南部まちづくり協議会
「クリスマスイルミネーション」



吉浜まちづくり協議会「吉浜ちよいポケー座」





TAKAHAMA
50TH ANNIVERSARY

× 高浜市若者会議



高浜市の未来を表現する シンボルマーク(案)大募集

これからの高浜市を担う世代の人たちが、未来に希望を持って次の50年を築きあげていくためのシンボルとなるシンボルマークのデザインを募集します。このシンボルマークは市制50周年に関する取り組み全般、ならびに、これからの高浜市を担う世代である若者の支援事業全般に使用します。

応募資格 どなたでも結構です。個人・団体は問いません。

応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入し、作品とともに郵送、持参または電子メールで応募してください。応募用紙は市公式ホームページからダウンロードできるほか、市役所2階総合政策グループ、いきいき広場で配布します。

※詳細は市公式ホームページのシンボルマーク募集要項を確認してください。

【持参・郵送の場合】

市役所2階総合政策グループまで郵送または持参してください。

※データをCD-Rなどの電子媒体に収めてください。

【電子メールの場合】

応募用紙ファイルと作品データを添付し、下記アドレスまで送信してください。

seisaku@city.takahama.lg.jp

応募期限 平成31年1月31日(木)【必着】

応募内容 (1)高浜市のこれからの担う若者たちが、高浜市の未来に希望を持てるような表現であること。
(2)シンボルマークは2021年以降の「市制50周年」が終了したあとも、若者支援事業のシンボルとして活用していきますので、どちらで使用しても違和感のないデザインとしてください。

採用されたら **デザイン謝礼(1点) 5万円** ※採用は1点のみ

※シンボルマーク(案)として採用された応募者の方には、改めて、正式にシンボルマーク作成を依頼し、デザイン謝礼をお支払いします。

※採用された方が未成年の場合は、作成依頼にあたり、保護者の同意書が必要です。

シンボルマーク応募条件

- (1) 作品はJPEG、PNGのいずれかの画像形式で提出してください。
- (2) 応募点数の制限はありません。
- (3) 作品は未発表のものにかぎります。また著作権や商標権、その他の第三者の権利を侵害する恐れがないものとしてください。他人の作品に類似しているもの、他人の諸権利に抵触するものは採用後であっても採用を取り消す場合があります。
- (4) 彩色は自由ですがモノクロでの使用も考慮してください。また、拡大、縮小しても使用に耐えられるデザインにしてください。
- (5) 応募にかかる費用は、応募者の負担とします。
- (6) 応募作品は採用・落選に関わらず返却しません。(採用は1点のみ)
- (7) 選考経過に関する問合せには対応できません。
- (8) データサイズは5MB未満となるようにしてください。
- (9) 採用作品は、一部補作して使用場合があります。この際、補作について調整のため連絡させていただくことがあります。
- (10) 著作権の取扱いに関し、採用されたシンボルマークに係る一切の権利(著作権法第27条及び第28条)はすべて高浜市に帰属するものとします。また採用されたシンボルマークに関して著作権人格権を行使しないものとします。採用後、シンボルマークのデザイン依頼をさせていただく際、作者と高浜市は、著作権譲渡契約を締結するものとします。
- (11) 応募者の個人情報(許可なく第三者に開示はしません。ただし、採用決定者の氏名、住所(市町村名まで)は市公式ホームページなどで公表します。
- (12) 応募の時点で、応募条件に同意いただいたものとします。

高浜市は2020年12月1日に現在の市制が施行され50周年を迎えます。半世紀を経て、高浜市として次の50年を築き、100年を迎えていくための新たなスタートを切るため、これまで高浜市を支えてきた先人たちの想いがこれからの50年を創っていく世代に伝わるよう市では50周年を記念するための内容を検討していきます。

高浜市市制50周年を記念する アイデア大募集

市制50周年を記念して「こんなことを実施して欲しい!」「これをやったらおもしろいのでは?」といった市への提案や、市民や団体で「こんなことをしてみたい!」といった素敵なアイデアをお待ちしています!

応募資格 高浜市在住、在勤、在学の方。個人・団体は問いません。

応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入し、下記提出先まで提出してください。
なお、1人につき何件でも応募できますが、応募用紙1枚につき、提案は1件のみとさせていただきます。応募用紙は市公式ホームページからダウンロードできるほか、市役所2階総合政策グループ、いきいき広場で配布します。

【持参・郵送の場合】

市役所2階総合政策グループまで郵送または持参してください。

【電子メールの場合】

応募用紙ファイルを下記アドレスまで送信してください。
seisaku@city.takahama.lg.jp

【FAXの場合】

応募用紙を下記まで送信してください。
FAX: 0566-52-1110



応募期限 平成31年1月31日(木)【必着】

応募内容 こんなアイデアをお待ちしています。

- 市制50周年という節目の年に実施する取組みとして意義があるもの
- 幅広い年齢層に参加してもらい、広く社会的利益を生み出す取組み
- 高浜市を広くPRし、高浜市の魅力を知ってもらうことができる取組み

その他

- ※市制50周年を記念するアイデア募集についての謝礼はありません。ご了承ください。
- ※提案いただいたアイデアは、50周年を記念する取組みを検討するための“参考”とさせていただきます。実施を約束するものではありませんので、ご了承ください。
- ※採用されたアイデアに関する一切の権利は、市に帰属することとします。
- ※採用されたアイデアは、広報たかほまや市公式ホームページにおいて公表します。



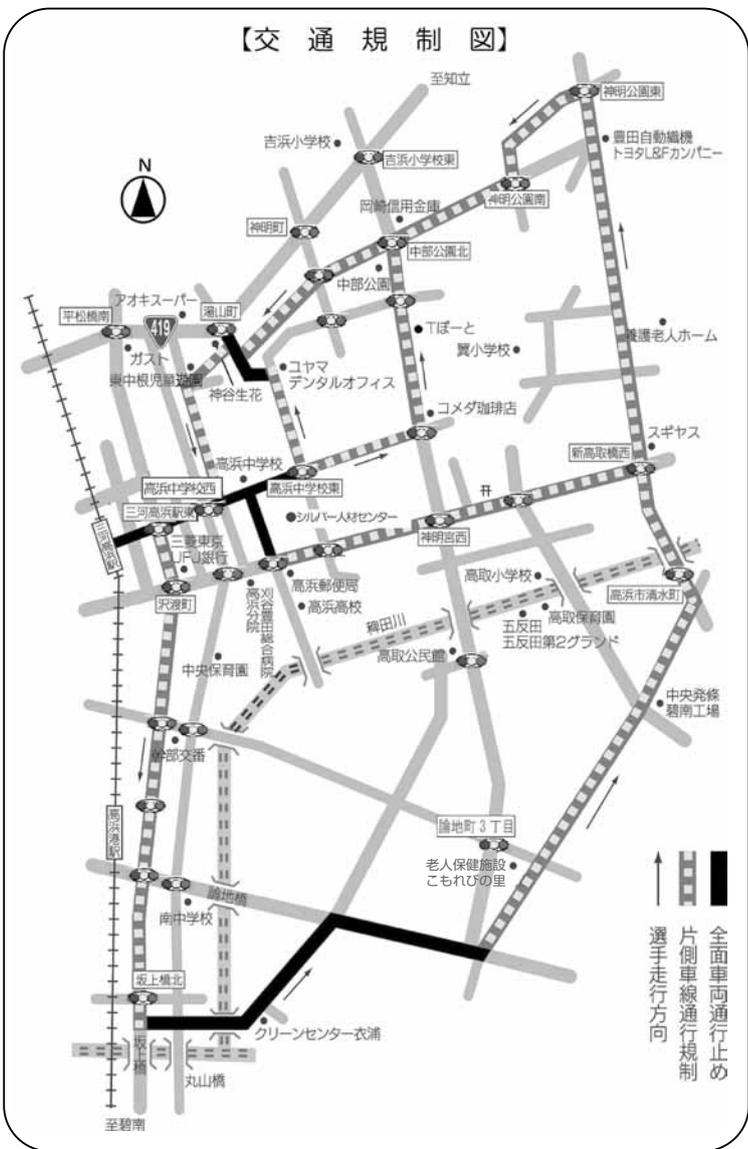
問合せ先 高浜市 企画部 総合政策グループ 〒444-1398 高浜市青木町四丁目1番地2
☎52-1111 (内線332)



第22回 高浜 takahama city marathon

シティマラソン

とき 1月27日(日) ※雨天決行
競技 午前9時15分～11時10分
規制 午前8時45分～11時20分
ところ スタート/高浜中学校正門前
 ゴール/高浜中学校運動場



★交通規制に注意してください

冬の高浜のまちを舞台とした高浜シティマラソンを今年も開催します。

開催中(約2時間)は、一部道路で通行止めや通行規制を行います。沿道の皆さんなどにはご迷惑をおかけしますが、理解と協力をお願いします。

※通行規制は、会場周辺を除いて、最後尾のランナーが通過後、随時規制解除となります。

※交通安全上、コース付近の警察官やスタッフ、看板などの指示にかならず従ってください。

★ランナーに温かい声援を

10km・5km・3km・1.5km・ジョギングの部に分かれて健脚が競われます。

寒気のなか、元気よく走るランナーに多くの皆さんの温かい声援をお願いします。

出張!

朝市! オニマルシェ

～走った後は朝市・オニマルシェで
おいしいもの食べよう～



高浜シティマラソンをさらに盛り上げるべく開催!
高浜のとりめしなどおいしいものがいっぱい!

とき 1月27日(日) 午前9時～正午
ところ さわたり夢広場 (沢渡町3丁目6-16)
主催 高浜市観光協会 (☎52-2288)



★ココ
オニマルシェ
さわたり
夢広場

高浜中学校
シティマラソンスタート会場

←至 三河高浜駅



問合せ先 ・高浜シティマラソン実行委員会事務局 ☎87-0843 ☎87-5136
 ・いきいき文化スポーツグループ ☎52-1111 (内線330)

小学校新入学の保護者の皆さんへ

入学通知書送付のお知らせ

平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの子は、4月から小学校へ入学します。

対象となる子のいる家庭へは入学する子の氏名・小学校名・入学式の日付などを明記した入学通知書を、1月下旬（幼稚園・保育園に在園の方は、各幼稚園・保育園をとおして）に送付します。入学通知書が届かないときや、3月31日までに転出・転入・転居を予定している方は、学校経営グループへ連絡してください。

また、外国籍の子は、保護者の方が希望すれば入学できます。詳しくは問い合わせてください。



問合せ先 いきいき 学校経営グループ ☎52-1111（内線311）

ごみ減量地区説明会開催

市では、「高浜市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」（計画期間平成26年度～35年度）に基づき、ごみの減量化に取り組んできました。資源回収、「ごみ分別便利帳」の作成、エコハウスでの環境学習・資源ごみ分別学習などを実施してきましたが、ごみ排出量の目標値にはいまだ至っていません（H30時点で1人1日当り排出量が目標470gに対し実績560g）。この計画では、具体的な取り組み（7本の柱）を掲げており、そのひとつが【⑨ごみ袋の仕様を検討します。また、有料化の検討をします。】です。具体的には、「可燃ごみ排出の減量が進まないときは、世帯人数による一定枚数の無料配布を廃止し、指定ごみ袋の有料化を進めます。指定ごみ袋の価格について、愛知県内や近隣市の状況を調査し、検討します。」となっています。近年の排出量の経過や今年の排出量見込みなどから、本基本計画に基づき、可燃ごみ指定袋の無料配布の廃止による有料化に対して、市民の皆さんへ説明会を開催します。

日付	時間	会場
1月21日(月)	午後 7時～8時	吉浜公民館
1月22日(火)		翼ふれあいプラザ
1月23日(水)		高取公民館
1月24日(木)		南部第2ふれあいプラザ
1月25日(金)		高浜ふれあいプラザ



問合せ先 困 市民生活グループ ☎52-1111（内線263・264）

税

情報
Information
File
ファイル

家屋を取り壊したら連絡を

平成30年中に取り壊した家屋については、平成31年度から課税されません。

家屋の全部または一部を取り壊した場合は、面積の大小にかかわらず市役所税務グループへ連絡してください。(電話連絡も可)

ただし、滅失登記済みの場合や家屋調査の際に申し出をした場合は不要です。

※「家屋滅失届」は市役所1階税務グループ窓口または、市公式ホームページから入手できます。

問合せ先

同税務グループ (内線244・245)

事業を営まれている皆さんへ
償却資産申告書を
提出してください

償却資産とは、土地や家屋以外の事業用資産のうち、その減価償却費が法人税法または所得税法の規定による所得の計算上、損金や必要経費に算入される次のようなものになります。

- ① 構築物 (建物附属設備を含む。) 門、塀、上屋、構内舗装、広告施設など
 - ② 機械および装置 旋盤、ボール盤、フライス盤など
 - ③ 船舶 ボート、漁船など
 - ④ 航空機 セスナ、ヘリコプターなど
 - ⑤ 車両および運搬具 手押し車、動力運搬車など (自動車税や軽自動車税の課税対象の自動車などは除く。)
 - ⑥ 工具・器具および備品 工具類、計算機、レジスター、机、いすなど
- これらの資産を所有している方は、平成31年1月1日現在の資産所有状況を1月31日(休)までに申告してください。

なお、平成31年度償却資産申告書を、以前から事業を営んでいる方には送付しましたが、平成30年中に新しく事業を始めた方や申告書が届かなかった方は、市役所税務グループへ連絡してください。

※地方税ポータルシステム(エルタックス)を利用して電子申告ができます。詳しくはエルタックスホームページ
<http://www.eltax.jp/>
サポートデスク
☎0570-08-1459

提出・問合せ先

同税務グループ (内線244・258)

愛知県

特定最低賃金の改定

平成30年12月16日から5業種で改定がありました。(参考：愛知県の最低賃金は、平成30年10月1日より898円)

特定最低賃金名	最低賃金額 (1時間)
鉄 鋼 業	957円
はん用機械器具製造業	928円
電気機械器具製造業	901円
輸送用機械器具製造業	936円
自動車(新車)小売業	921円

問合せ先 刈谷労働基準監督署
☎21-4885

人と住まいをつなぐ
住まいづくりは
ここから

ナゴヤハウジングセンター
半田会場

愛知県下最大級 5会場「安心」「安全」「品質」の全127棟。
※愛知県下の住宅総合展示場の中で、同一事業者におけるモデルハウス棟数、県下最大。
※2018年10月1日現在。

〒475-0867 半田市榎下町7
☎0569(32)3660

ナゴヤハウジングセンター半田会場 検索

半田赤レンガ建物隣り

あなたは愛する家族を救えますか。いざというときのために心肺蘇生法を覚えましょう。

会場	刈谷消防署	安城消防署	知立消防署
講習会名	普通救命講習Ⅰ 心肺蘇生法(気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫)、AEDの使用法、止血法など	普通救命講習Ⅲ 小児・乳児・新生児の心肺蘇生法、ひきつけ、のどに異物が詰まったときの処置など	実技救命講習 インターネット上で応急手当WEB講習もしくは救命入門コースを受講された方が普通救命講習Ⅱにステップアップするコースで、心肺蘇生法(気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫)、AEDの使用法、止血法の実技
開催日	1月20日(日)	1月19日(土)	1月27日(日)
開催時間	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~11:00
定員・費用 受付開始日	先着20人、無料、1月5日(土) 9:00から募集開始		
申し込み先	☎23-1299 救急係へ	☎75-2494 救急係へ	☎81-4144 救急係へ
対象者	碧南市、刈谷市、安城市、知立市および高浜市在住、在勤、在学の方でいずれの会場でも受講できます。		
備考	救命講習会を団体で受講される方は、最寄りの消防署へ問い合わせてください。		

問合せ先
衣浦東部広域連合消防局消防課
☎63-01315
http://www.kinutoh.jp

救命講習会

その他

「ＩＴ工房「くりっく」、ものづくり工房「あかおにどん」一時休館のお知らせ

高浜小学校地域交流施設への移転
にともない一時休館します。

休館期間 3月1日(金)～31日(日)

活動再開 4月より高浜小学校地域交流施設内で活動します。ぜひ利用してください。

※ただし、4月6日(土)・7日(日)・20日(土)・21日(日)は、ＩＴ工房「くりっく」は休館。4月7日(日)・21日(日)は、ものづくり工房「あかおにどん」も休館です。

問合せ先

いきいき健康推進グループ
☎52-98873

善意をありがとうございました。

社会福祉協議会へ(敬称略)

マリオン高浜店、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、高浜市文化協会



広告

弁護士法人

白濱法律事務所

(愛知県弁護士会所属)

代表弁護士 白濱重人

- 相続、遺留分、離婚
- 不動産、建築トラブル
- 交通事故、労災事故
- 破産、債務整理
- 企業法務



相談料無料(初回30分)

刈谷事務所

☎0566-91-0210
刈谷駅南口よりすぐ
刈谷市若松町2丁目2番

岡崎事務所

☎0564-54-3777
JR岡崎駅東口よりすぐ
岡崎市羽根町字北ノ郷45



1月休日等在宅当番医 変更のお知らせ



『広報たかはま』12月15日号に掲載した休日等在宅当番医について一部変更がありましたのでお知らせします。

変更前	1月13日(日)	泰生医院	青木町	☎52-1001
変更後	1月13日(日)	つばさクリニック	神明町	☎54-5283

<診療時間>9:00~12:00、13:30~17:00

休日に受診の際は電話などで確認のうえ受診してください。
診療時間外に、急病などで受診が必要なときは、
救急医療情報センター(☎36-1133・ホームページ <http://www.qq.pref.aichi.jp/>) に問い合わせてください。

問合せ先 **いきいき健康推進グループ ☎52-9873**

けんこうじせいち 新★健康自生地を 紹介します!



11月の健康自生地認定審査会で、新たに1か所が「健康自生地」として認定され、全部で106か所(12月1日現在)になりました。興味のある活動や近くの健康自生地に出かけて、楽しく健康的な毎日をすごしましょう!

(「健康自生地」は、商標登録第5486837号です。)

健康自生地って何?



家に閉じこもって生活が単調・不活発になると、認知症をはじめとする介護のリスクが急速に高まります。高齢者の皆さんが閉じこもることなく、いきいきとした生活を送ることができるよう、皆さんが自分から出かけたいような場所や地域の皆さんとふれあえる場所を、高浜市では「健康自生地」と名づけ、認定しています。各健康自生地の運営は、地域の皆さんが自主的に行い、高齢者の皆さんの居場所づくりに協力いただいています。

認定NO.106 リズムストレッチ体操

【連絡先】090-4861-0196(長田^{おさだ})

場 所	場 所	場 所	参加費	予約
第2・4木曜日	11:00~12:00	高取公民館 (向山町一丁目214-4)	1回 500円	不要
<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて足踏みをしながら、足腰を中心に鍛える体操を行います。 ・後半は、マットを使ってリラックスした状態で、ストレッチなども行います。 ・継続的に参加する方は、参加費(3か月分)2,000円です。 				



たかはま元気

検索 🔍

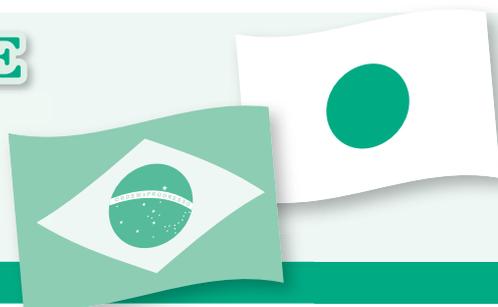
問合せ先 **いきいき健康推進グループ ☎52-9873**

専用ホームページ「たかはま元気deねっと」<http://www.takahamashi.info/>

PREFEITURA DE TAKAHAMA INFORMA

※ A Home Page oficial da cidade de Takahama pode ser traduzido em 4 idiomas, Inglês, Chinês, Coreano e Português.

高浜市役所のお知らせ



22ª MARATONA DA CIDADE DE TAKAHAMA

第22回高浜シティマラソン

DATA 27 de janeiro (Domingo) ※ Mesmo com chuva

Prova: 9h15min às 11h10min Interdição das vias: 8h45min às 11h20min

LOCAL LARGADA: Em frente ao portão principal da Escola Takahama Chugakko

CHEGADA: Ginásio Esportivo da Escola Takahama Chugakko

★ATENÇÃO - RESTRIÇÃO NO TRÁFEGO

O inverno na Cidade de Takahama é palco da Maratona da Cidade de Takahama, evento que também será realizado este ano.

Durante a realização do evento (Aproximadamente 2 horas) a área parcial de tráfego próximas ao evento estará interditada, pedimos a compreensão e cooperação de todos.

※ Trânsito restrito, a área do evento será desinterditada aos poucos após a passagem do último pelotão de atletas.

※ Visando a segurança no trânsito, siga sempre as instruções das placas, dos policiais e do pessoal de apoio que estarão posicionadas nas proximidades do percurso.

★TORCIDA CALOROSA AOS ATLETAS

A corrida será dividida nas categorias: 10km • 5km • 3km • 1.5km. Solicitamos uma calorosa torcida aos atletas, que apesar do frio estarão correndo com entusiasmo.

INFORMAÇÕES

- Comitê de realização da Maratona do município de Takahama ☎87-0843 ☎87-5136
- Iki-iki Hiroba - Setor Bunka Sports Grupo ☎52-1111 (Ramal 330)

AOS PAIS E RESPONSÁVEIS DE ALUNOS QUE INGRESSARÃO NA ESCOLA PRIMÁRIA

小学校新入学の保護者の方へ

Crianças nascidas entre 2 de abril de 2012 (Heisei 24) até 1 de abril de 2013 (Heisei 25), ingressarão na escola primária no mês de abril de 2019.

Será enviado aviso de admissão, informando: Nome do aluno a ser matriculado, nome da escola primária, data da cerimônia de entrada, e etc. Às crianças que estão na creche ou jardim de infância receberão informações destas instituições até meados de janeiro.

Se até o dia 31 de março não receber o aviso de admissão, ou planeja mudar-se ou transferir-se da Cidade de Takahama, entre em contato com o setor Gakko Keiei Grupo.

As crianças de nacionalidade estrangeira podem entrar na escola se os pais assim o desejarem. Maiores informações entre em contato.

INFORMAÇÕES : Iki-Iki Hiroba - Setor Gakko Keiei Grupo ☎52-1111 (Ramal 311)

Plantão dos consultórios médicos e odontológicos nos feriados do mês de janeiro/2019

平成31年1月の休日等在宅当番医

Houve alteração em uma parte do Plantão médico-odontológico publicado no [Informativo de Takahama] de 15 de dezembro.

Antes	1/13 (Dom) Taisei Iin (Clínico Geral) Aoki-cho ☎52-1001
Depois	1/13 (Dom) Tsubasa clinic (Clínico Geral) Shinmei-cho ☎54-5283

Horário: 9:00 às 12:00 horas e 13:30 às 17:00 horas

市誌編さんだより Vol.10

専門家の調査だけでなく、市民の調査協力員や大学生・中高生と聞き書き調査・執筆を行っています。奇数月の1日号にて編さん状況を紹介しています。

市誌編さんの現場から ⑤

調査のなかで新たに見つかった高浜にまつわる「ヒト・モノ・コト」などの情報を速報として紹介します。今回紹介するものは、これまで発掘された資料のほんの一部です。事業を開始した平成28年度から現在まで、市民の皆さんからも情報をいただき、貴重な発見がたくさんありました。5年計画で進めている市誌編さんもいよいよ折り返し。これからも皆さんの協力をよろしくお願いいたします。



※4枚とも高浜市立郷土資料館蔵

高浜市といえば「瓦のまち」というイメージがありますが、かつては土管や日用土器の生産も盛んに行われていました。今回紹介する資料は、かつて日用土器を生産していた家の押入れに貼られていた、昔のポスターです。とても古い家であったため壁は土でできており、その土が崩れてくるのを防ぐために、ポスターを貼って壁を補強していました。

ポスターの状態は非常に良好で、色も鮮やかに残り、入船問屋や嫁入道具などを扱う店の名前が書かれています。入船問屋とは、高浜の港へ入ってくる船に関して積み荷の取り扱いを行った業者のことです。鉄道や自動車が普及する前、船での輸送が主だったころは、高浜にもいくつかの入船問屋が存在したようです。

- ◇自宅などに高浜に関する資料(特に明治時代～昭和)がありましたら、ぜひ情報をお寄せください。
- ◇資料整理、調査、聞き取りなど、「市誌編さん事業に興味がある!」「参加したい!」という方はご連絡ください。
- ◇市誌編さん事業に関する詳しい内容は、市公式ホームページの「文化スポーツグループ」のページで紹介しています!

1月の 児童センター

■東海児童センター ☎52-5126 ■中央児童センター ☎52-3014
 ■吉浜児童センター ☎52-1019 ■翼児童センター ☎54-2833
 ●開館日 月曜日～土曜日 ●開館時間 午前9時～正午・午後1時～5時
 ●休館日 日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)

乳幼児親子対象の行事

参加希望者は各児童センターへ直接申込(午前9時～受付。定員になりしだい締切)

児童センター	行事名	月日	時間	内容	対象	参加費	申込期間
東海	乳幼児親子遊び	1/10(木)	10:30～11:30	トランポリンやすべり台などで体を動かして遊ぼう。	乳幼児親子	無料	当日参加可
	ベビー体操 ※3回コース	1/29(火) 2/26(火) 3/12(火)	10:30～11:30	赤ちゃんを抱っこして曲に合わせて楽しく体操しよう。	4か月～1歳程度 歩行前の乳児10組		1/7(月)～15(火)
中央	めだかっこ	1/11(金)	10:30～11:30	親子でわらべうた、ふれあい遊びを楽しもう。	乳幼児親子	無料	当日参加可
	だんす☆ダンス★DANCE	1/25(金)	10:30～11:30	親子でダンスあそびを楽しもう。	歩行の確立した子15組		1/15(火)～24(木)
吉浜	のびのび育児相談	1/10(木)	10:00～11:30	保健師による健康に関する講話と育児相談の時間があります。身体測定もできます。	乳幼児親子	無料	当日参加可
翼	乳幼児親子遊び	1/10(木)	10:30～11:30	紙皿のコマにクレヨンで描いたり、シールを貼って模様をつけよう。	乳幼児親子	無料	当日参加可
	乳幼児親子遊び	1/17(木)	10:30～11:30	空箱とカップを使ってカポカポお散歩人形を作ろう。			

児童センター行事

児童センターへ直接申込(午前9時～受付。定員になりしだい締切)

児童センター	行事名	月日	時間	内容	対象	参加費	申込期間
東海	絵本の読み聞かせ	1/16(水)	15:45～16:30	図書館司書が素敵な本を紹介してくれます。	小学生	無料	当日参加可
翼	クッキング「おもてなし料理」	1/26(土)	10:00～12:00	ちらし寿司とお吸い物を作ろう。	小学生12人	100円	1/12(土)～19(土)



問合せ先 図書館 ☎52-0240

1月の休館日 1日(火)～3日(木)、8日、15日、22日
29日の火曜日

定例おはなし会

【本館】図書館本館 【吉浜】吉浜図書室 【高取】高取図書室

	タイトル	日時	対象	読み手
本館	読書アドバイザーの日	月曜日 午後3時～3時30分	幼	読書アドバイザー
	みんなおいでおはなし会	水・金・土曜日 午前10時30分～11時	乳	「カタリーネ」
吉浜	みんなおいでおはなし会	1月5日、19日(土) 午後2時30分～3時	幼	土ようおはなし会
	吉浜おはなしタッチ	1月9日(水) 午後3時～3時30分	幼	図書館スタッフ
高取	赤ちゃんおはなし会「あんだよあんだよ」	毎週月曜日 午前10時30分～11時	乳	図書館スタッフ
	ベビーブックのひととき	1月11日(金) 午前10時30分～11時30分	乳	マザリーズ

※乳…乳幼児と保護者、幼…幼児～小学生

第4回 声に出して味わう文学

～おとなのための音読教室～

とき 2月7日(木) 午前10時～11時30分

ところ 図書館 学習室

内容 詩や古典などさまざまなテキストの音読

対象 一般 定員 なし(要申込み)

受付 1月4日(金)～

申込 図書館へ直接または電話で申込み。

手と手ではなそう！手話教室

とき 1月26日(土) 午後2時～3時

ところ 図書館 学習室

内容 指文字や自己紹介などの簡単な手話を学ぶ講座

協力 高浜高校手話部

対象 幼児(保護者同伴)～一般

定員 10人 受付 1月4日(金)～

申込 図書館へ直接または電話で申込み。

し集 催募

- 日時 日時
- 場所 場所
- 内容 内容
- 講師 講師
- 募集対象・人数 募集対象・人数
- 費用 費用
- 持ち物 持ち物
- その他 その他
- 主催 主催
- 申込先・申込方法 申込先・申込方法
- 問合せ先 問合せ先

平成30年度愛知県市民後見推進事業 「市民後見セミナー」成年後見の 担い手になる市民後見人とは

尾張北部権利擁護支援センター
☎0568-74-5888

- ・第一部 講演「ゆたかに生きる権利を守る〜成年後見制度の活かし方」講師 加藤淳也氏（弁護士）
- ・事例紹介 住田敦子氏（尾張東部成年後見センター長）
- ・第二部 パネルトーク 市民後見人の実践事例

■2月2日(出) 午後1時〜3時45分
(午後0時30分開場)

場 刈谷市産業振興センター

募 200人（先着順）

他 手話通訳、要約筆記あり

- 申 ①参加会場（刈谷）②氏名③年齢
④お住まいの市町村名⑤職業・職種⑥連絡先（電話・ファクス）⑦障がいについて、必要な配慮を記入のうえファクス、メール、電話のいずれかで申込み。

☎0568-74-5855

Eメール

shimin@owarihokubukenriyo.ugo.net

親子スイミング参加者募集

サン・ビレッジ衣浦

☎41-2655

サンビレッジ衣浦では、ワンポイントレッスンとして、親子を対象とした親子スイミング参加者を募集します。

・第一部 浮く練習から15m泳ぐことを目標としたレッスン。

小学1年生〜2年生対象

・第二部 クロールで25m泳ぐことを目標としたレッスン。

小学1年生〜4年対象

※1クール4回制。小学3年生以下は保護者同伴

募 1・2部各5人（先着順）

費 プール入場料（大人40円・子ども20円）



(別表)

	日程	時間	募集期間
1回目	2月 2日、9日、 16日、23日 すべて土曜日	1部 11:00~11:30	1月5日(土) ~31日(木)
		2部 11:30~12:00	
2回目	3月 2日、9日、 16日、23日 すべて土曜日	1部 11:00~11:30	1月5日(土) ~31日(木)
		2部 11:30~12:00	

サン・ビレッジ衣浦 臨時休館のおしらせ

1月21日(月)〜28日(月)

プール・浴場施設の清掃と機械の整備点検のため臨時休館します。

西三河イベントだより

碧南市

生誕130年 佐藤玄々(朝山)展

碧南市藤井達吉現代美術館

☎48-6602

日本橋三越本店中央ホールの「天女(まごころ)像」などのミニチュメントルな大作のほか、身のまわりの野菜や小動物を精緻にあらわした木彫でも知られる彫刻家・佐藤玄々(朝山)の木彫やブロンズなど、代表作約100点を紹介します。

■1月12日(土)〜2月24日(日) 午前10時〜午後6時(入場は午後5時30分まで)

※月曜日休館(ただし1月14日(月・祝)、2月11日(祝)は開館、翌日休館)

費 一般 900円、高校生・大学生 600円、小中学生 400円



《筍》1929 (昭和4)年
木彫彩色 個人蔵

かわら美術館 特別講演会

「歌集『滑走路』を読む-社会の詩学」

講師 姜尚中 (カン・サンジュン) 氏

地域の皆さんと新年を祝うとともに、アートや表現から社会のあり方を考える特別講演会を開催します。講師に姜尚中さんを迎え、心にある数々の“言葉”と“情景”をお話しいただきます。また、若き歌人・萩原慎一郎さんの歌集『滑走路』を読み深め、三十一文字の世界に映る社会を考察いただきます。

美術館で、言葉という表現と、表現を受ける心について考える講演会です。

と き 1月27日(日) 午前10時30分～正午

参加費 無料 定員 180人

申込期間 1月14日(月) 午後5時まで

申込方法 電話・ファクス・メールで申込み(2人までにかぎる)。

メール・ファクスの場合は、住所・氏名・電話番号、同伴者氏名(1人まで)を記載してください。

※応募者多数の場合は抽選。参加可能な方のみ1月15日(火)にお知らせします。



姜尚中氏

1950年熊本県熊本市生まれ。国際基督教大学准教授などを経て、現在東京大学名誉教授。熊本県立劇場館長兼理事長。専攻は政治学、政治思想史。テレビ・新聞・雑誌などで幅広く活躍。主な著書に『マックス・ウェーバーと近代』、『悩む力』、『漱石のことば』など。最新刊は『母の教え「10年後の悩む力」』

高浜市児童生徒美術展

かわら美術館を会場に、市内小中学校の児童・生徒が、図工や美術の時間に製作した優秀作品を展示します。子どもたちの力作をぜひご覧ください。《入場無料》

と き 1月12日(土) 午前10時～午後5時、1月13日(日) 午前10時～午後3時

会 場 かわら美術館 1階ホール/主催 高浜市教育研究会造形部



問合せ先 かわら美術館 ☎52-3366 <http://www.takahama-kawara-museum.com/>

◎ 1月10日は110番の日 ◎

事件・事故 緊急事案は110番

- ・空き巣被害にあった、目撃した。
- ・見知らぬ人が家の中をのぞいている。
- ・不審な人に声をかけられた、目撃した。
- ・交通事故にあった、目撃した。

携帯電話からの110番通報時のお願い

- ・交差点名、建物など目標物を確認してください。
 - ・運転中の携帯電話の利用は、交通違反となるだけでなく、危険ですので絶対にやめてください。
- ※すばやく110番通報が事件などの早期発見につながります。

聴覚障がい者とそのご家族・関係者の皆さんへ

※聴覚障がい者などの皆さんからの事件・事故に関する110番通報の対応を図るために運用します。



Web110番

<http://www.ap-web110.jp/>

FAX110番

専用電話番号0120-110-369

問合せ先 碧南警察署 ☎46-0110

第56回愛知県子ども会大会開催

11月10日に、名古屋市内で開催され、活動が他の模範となっている優良子ども会表彰に「翼地区つばめ子ども会」が、5年間無事故の団体に贈られる無事故子ども会表彰に「高浜地区青木町子ども会」が選ばれました。

また、永きにわたる子ども会への寄与が認められ、育成功労者として高浜市子ども会育成連絡協議会の役員である鈴木貞利書記が愛知県知事感謝状を、竹内享弘会長が愛知県子ども会連絡協議会会長感謝状を受賞しました。



問合せ先 [いきいき](#) 文化スポーツグループ
☎52-1111 (内線331)

たかはま アーカイブ



市では、これまで高浜が歩んできた歴史や人々の記憶を知り、市の有形・無形の資料を整理して後世へ伝えるとともに、今を生きる私たち、そして将来のまちづくりに活かしていくことを目的として、市民の皆さんの協力を得ながら、新たな「高浜市誌」の編さんを進めています。
誌の編さんを進めています。タイトルにあるアーカイブとは「記録保管所」という意味です。このコーナーでは、編さん作業の中で掘り起こされた写真や資料などを中心に、まちのこれまでのあゆみや魅力・自慢などを紹介していきます。
「こんなことを知っている!!」「他にもこんなことがあったよ!」といった情報がありましたら、ぜひお寄せください。

絵馬で語り継がれる消防団



▲現在の消防出初式

[春日町]



この写真は、絵馬「消防出初式の図」(春日神社蔵)です。明治28年(1895)、高浜村において、消防団の前身である「消防組」が組織され、同年にこの絵馬が春日神社に奉納されました。人数は46人、[5組]

「ろ組」が設けられ、腕用ポンプ2台が配備されました。消防組の創設には、石炭業の開発・普及に貢献され、高浜の瓦づくりの発展の礎を築いた、石原熊治郎氏も尽力されたといえます。現在のような消防組織ができる前は、地域の方たちが中心となって、災害から地域を守っていたことがうかがえます。

今年の高浜市消防出初式は、1月6日(日)に五反田第2グラウンド(雨天時・高浜中学校体育館)で開催されます。消防団の勇姿をぜひご覧ください! (F・H)

【訂正】 「広報たかはま」12月1日号たかはまアーカイブに誤りがありましたので訂正します。
(誤) 青木通り
(正) 本町通り

絵馬「消防出初式の図」▶
(春日神社蔵)



問合せ先 いきいき 文化スポーツグループ ☎52-1111 (内線330)

ポルトガル語は15ページ

高浜を愛し、高浜の良さを学んで、高浜でたくましく生きる未来市民の育成

「学校」「家庭」「地域」が一体となって子どもたちを育むため、毎月のめざす学習習慣を皆さんと共有します。

- ◀めざす年長児▶ ともだちやみぢかなひととなかよくします。
- ◀めざす小6生▶ 友達や学校を大切に思い、役に立つことを進んで行います。
- ◀めざす中3生▶ 家庭や地域を大切に思い、役に立つことを進んで行います。

高浜市が育てていきたい生活習慣・学習習慣育成プロジェクト

いきいき 教育センターグループ ☎52-1111 (内線311)

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

市公式ホームページでは、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語の4か国への変換機能を利用できます。

早期配布にご協力ください。

1月
地域愛